

7 火災警報が鳴ったときは

煙を検知すると、以下の警報動作をします。



火災警報動作をしたら

火元を確認し、避難してから119番に通報するなど適切な処置をする。

注 火災以外でも次のような場合に警報動作をすることがあります。

- 換気などで原因を取り除くと警報動作は止まります。
- 殺虫剤や化粧品などのスプレーが直接けむり当番にかかったとき
- タバコや線香などの煙がけむり当番にかかったとき
(1.2本や吸ききかけた程度では警報しません)
- くん煙式 加熱蒸散式の殺虫剤を使用したとき
- 調理の煙や蒸気などがけむり当番にかかったとき
- けむり当番が結露したとき
- ホコリや虫(クモなど)が入ったとき

火災警報音を止めるには

警報停止ボタンを押す、または引きひもを引く。

約5分間、警報音が停止し、作動灯(赤)の点滅が消えます。

●約5分後も煙を検知すると、再び警報動作をします。

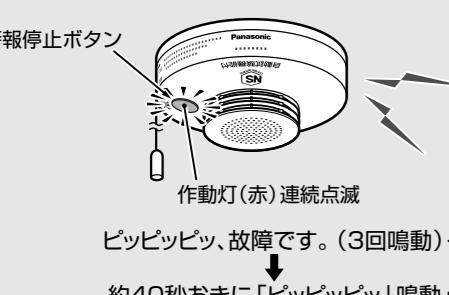
●約5分後に煙がなくなっている場合は、通常の状態に戻ります。

注 ●煙検知部の煙がなくなるまで、警報動作を繰り返します。

●警報音停止中(約5分間)は、煙を検知しても火災警報動作をしません。

8 故障警報が鳴ったときは

けむり当番は約1時間ごとに煙検知部の自動故障診断(自動試験)を行い、故障が発生した場合は、以下の警報動作をします。



故障警報動作をしたら

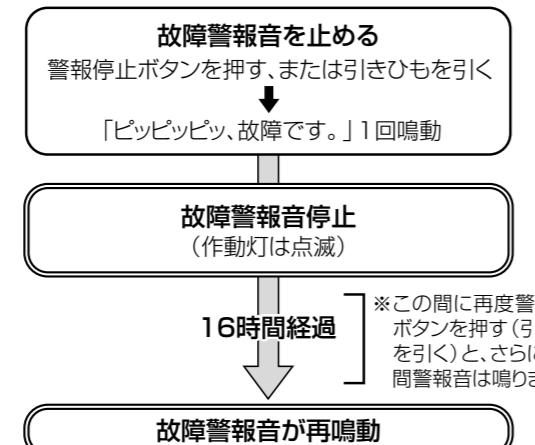
販売店またはお客様ご相談窓口に相談する。

注 故障状態では煙を検知できないため、火災警報動作をしません。

故障警報音を止めるには

警報停止ボタンを押す、または引きひもを引く。

「ピッピッピッピ、故障です。」が1回鳴って警報音が停止し、約16時間後に再鳴動します。その間、作動灯(赤)は約8秒おきに点滅し続けます。



9 電池切れ警報が鳴ったときは

電池寿命が近づくと、以下の警報動作をします。



電池切れ警報動作をしたら

販売店に相談し、すみやかに新しい専用リチウム電池と交換する。

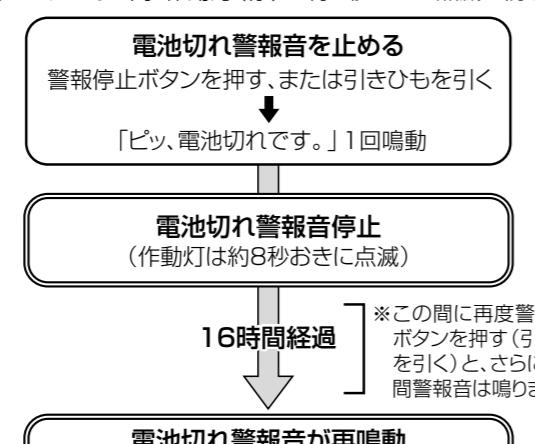
専用リチウム電池品番：SH384552520

注 電池切れ警報は約1週間継続します。

電池切れ警報音を止めるには

警報停止ボタンを押す、または引きひもを引く。

「ピッ、電池切れです。」が1回鳴って警報音が停止し、約16時間後に再鳴動します。その間、作動灯(赤)は約8秒おきに点滅し続けます。



注 ●本体の表面がよく乾いてから取り付けてください。
●煙検知部に異物(ホコリ、水など)が残っていないか確認してください。

3 取り付け。 「5. 取付方法」の手順 3 参照。

4 動作を確認する。 「6. 動作確認のしかた」参照。

※この間に再度警報停止ボタンを押す(引きひもを引く)と、さらに16時間警報音は鳴りません。

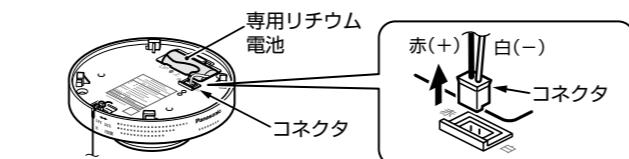
電池切れ警報音が再鳴動

専用リチウム電池の交換方法

1 本体を取りはずす。

「1.お手入れのしかた」の手順 1 参照。

2 電池コネクタからコネクタを引き抜く。



3 新しい専用リチウム電池を入れる。

「5. 取付方法」の手順 2 参照。

4 動作を確認する。

「6. 動作確認のしかた」参照。

10 定期点検のしかた

6ヶ月に1回以上定期点検を行ってください。

1 検知部のホコリや汚れなどを確認する。

汚れやホコリ、ケモノの巣が煙検知部につくと煙を検知しにくくなったり、誤動作の原因となります。ホコリがついている場合は「11.お手入れのしかた」の手順に従って取ってください。

2 動作を確認する。

「6. 動作確認のしかた」の手順に従って、正常に動作することを確認してください。

正常に動作しない場合は

動作確認をしても警報音が鳴らないなどの異常があった場合は、「12.異常時の点検・処置」を参照してください。

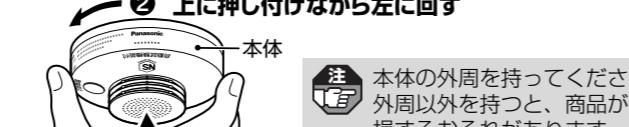
注 故障状態や電池切れ状態などでは煙を検知できないため、火災警報動作をしません。

11 お手入れのしかた

本体を取りはずしてお手入れしてください。また、取付部付近の天井面/壁面を掃除するときも本体を取りはずしてください。

1 本体を取りはずす。

「2. 上に押し付けながら左に回す」



2 汚れやホコリを取る。

水または石けん水に布を浸し、よく絞てから汚れやホコリを取ってください。

注 ●内部に水が浸入しないように注意してください。
●アルカリ性洗剤・塩素系漂白剤・ベンジン・シンナーおよびアルコールは使わないでください。けむり当番の表面にキズや割れが発生する場合があります。

3 取り付け。

「5. 取付方法」の手順 3 参照。

注 ●本体の表面がよく乾いてから取り付けてください。
●煙検知部に異物(ホコリ、水など)が残っていないか確認してください。

4 動作を確認する。

「6. 動作確認のしかた」参照。

※この間に再度警報停止ボタンを押す(引きひもを引く)と、さらに16時間警報音は鳴りません。

電池切れ警報音が再鳴動

12 異常時の点検・処置

下記の点検・処置をしても異常がある場合は、販売店やお客様ご相談窓口に相談してください。

状 態	点 検	処 置
火災ではないのに火災警報動作をする。	室内の換気をしてください。	室内的換気をしてください。
または火災警報動作が止まらない。	煙検知部のホコリを取り除いてください。 煙検知部の煙などが残っていないか確認してください。	煙検知部のホコリを取り除いてください。 煙検知部の煙などが残っていないか確認してください。
専用リチウム電池のコネクタがはずれていますか。	警報停止ボタンが押されたままになってしまいませんか? 引きひもがひつつかっていますか?	警報停止ボタンが押されたままになってしまいませんか? 引きひもがひつつかっていますか?
専用リチウム電池が切れていますか。	専用リチウム電池を取り替えてください。 電池切れ警報動作をしてください。	専用リチウム電池を取り替えてください。 電池切れ警報動作をしてください。
警報停止ボタンを押したり、引きひもを引いたりしても動作しない。	警報停止ボタンを押したり、引きひもを引いたりしても動作しない。	警報停止ボタンを押したり、引きひもを引いたりしても動作しない。
「ピリ」と音が鳴り、作動灯(赤)が点滅する。	警報停止ボタンを押す、または引きひもをひいて警報音を処理した後、再度、操作してください。	警報停止ボタンを押す、または引きひもをひいて警報音を処理した後、再度、操作してください。
「ピッピッピッピ」と音が鳴り、作動灯(赤)が約8秒おきに点滅する。	けむり当番が故障している場合、販売店にご相談ください。	けむり当番が故障している場合、販売店にご相談ください。
作動灯(赤)が約8秒おきに点滅を繰り返す。	警報停止ボタンを押す、または引きひもをひいて警報音(メッセージ)を確認してください。	警報停止ボタンを押す、または引きひもをひいて警報音(メッセージ)を確認してください。
作動灯(赤)が連続点滅する。	警報の種類(故障警報/電池切れ警報)によって、以下の項目を参照してください。	警報の種類(故障警報/電池切れ警報)によって、以下の項目を参照してください。

13 廃棄について

不要となったけむり当番や交換後の専用リチウム電池は、電池の透明フィルムをはがさず、コネクタ部分に縦縫線のあるテープなどを巻き、各市町村で定められた方法に従って廃棄してください。

14 仕様

種 別	光電式住宅用防災警報器
型 式	電池方式、2種(DC3V、300mA)、自動試験機能付
型 式 番 号	鑑住第20~23号
使 用 電 池	専用リチウム電池 SH384552520(3V)
電 池 寿 命	約10年(※)
警 报 時	ピュー、ピュー、火事です。火事です。
電 池 切 れ 警 告 時	「ピッ、電池切れです。」(音声)を3回繰り返した後、約40秒おきに「ピッ」(警報音)が鳴動。(以上の音声と警報音の鳴動を約1時間ごとに繰り返す。)
音 声 警 告 時	「ピッピッピッピ、故障です。」(音声)を3回繰り返した後、約40秒おきに「ピッピッピ」(警報音)が鳴動。(以上の音声と警報音の鳴動を約1時間ごとに繰り返す。)
火災警報音量	1mにて70dB以上(鑑定基準)
寸 法	約100mm×約42mm(取付ベース含む)
質 量	約120g(専用リチウム電池含む)
使 用 周 囲 温 度	0°C~+40°C
設 置 場 所	天井面/壁面

※お客様のご使用環境により、短くなる場合があります。

15 保証とアフターサービス よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名 電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは…
「12.異常時の点検・処置」でご確認のあと、直らないときはお買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名 住宅用火災警報器

●品 番

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用

【部品代】部品および補修材料代

【出張料】技術者を派遣する費用

●補修用性能部品の保有期間 [7年]

当社は、この住宅用火災警報器の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

※よくあるご質問「メールでお問い合わせ」などは、ホームページをご活用ください。

<http://panasonic.co.jp/cs/>

●修理に関するご相談は……

パナソニック エコソリューション

1 安全上のご注意

人の危害を防止するため、必ず以下の点を守ってください。



△警告
取り付け・取りはずし時などは足場を確保し、
安全に作業できるよう注意する。
守らないと、転倒・落としてケガをするおそれがあります。

電池の挿入や交換、および取付用木ネジの取り扱いは、
乳幼児や子供の手の届かない場所で行う。
守らないと、誤飲やケガをするおそれがあります。

その他のご注意についても、本書内の各所に記載しておりますので、
必ずお読みください。

2 使用上のご注意

- この商品は、法律（消防法9条2）で住宅への設置および維持について義務付けられています。お客様での維持管理をお願いします。
- 維持管理のために、6ヶ月に1回以上定期点検を行ってください（「10.定期点検のしかた」参照）。
- 絶対に分解・改造しないでください。また、落下させたり衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- キズをつけたり、ペンキなどで塗装しないでください。
- この商品は、煙検知部の異常や電池切れを検出して自動的に警報する機能をもっています。警報音や作動灯の点滅をご注意ください（「8.故障警報が鳴ったときは」「9.電池切れ警報が鳴ったときは」参照）。
- けむり当番は、他の部屋などで発生した煙では火災警報動作をしないことがあります。
- 日頃、人の居ない部屋に取り付ける場合は、あらかじめ警報音が聞こえることを確認してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。（ハ）この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご指示ください。
- 2. ご転居の場合の修理ご依頼先是、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 3. ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 4. 保証期間内でも次の場合は原則として有料にさせていただきます。（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷（ロ）お買い上げ後の取扱場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷（ハ）離島または離島に準じる遠隔地及び公害、塗装、ガス漏洩（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷（ニ）車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷（ホ）一般家庭用以外で使用された場合の故障及び損傷（ト）本書に記載しない場合、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えた場合（チ）離島または離島に準じる遠隔地で出張修理を行う場合の出張に要する費用
- 5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

- お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間にについては、取扱説明書をご覧ください。
- *This warranty is valid only in Japan.

- 殺虫剤（くん煙殺虫剤・加熱蒸散殺虫剤を含む）を使用する場合は、火災警報動作をするおそれがありますので本体をはずして殺虫剤がかかる所に置いてください。使用後は換気をして、本体を取り付けてください。



- 1週間以上留守にされた場合は、留守中に電池切れ警報が鳴る可能性があるため、帰宅後に動作確認を行ってください（「6.動作確認のしかた」参照）。

3 各部のなまえとはたらき

△注意

- 警報部に耳を近づけて警報音を聞かない。
聴力障害などの原因となるおそれがあります。

- 警報停止ボタン／作動灯（赤）（通常時：消灯）
 - 警報音を停止させたり、動作確認に使用します。
 - 点滅します。
- 全地域で取り付けが必要な場所
 - 設置が必要な部屋、子供部屋、高齢者の居室を含む。
 - 階段
 - 廊下
- 市町村条例によっては取り付けが必要になる場所
 - 居室
 - 台所
 - リビングなど寝室以外の部屋。
- 条件によっては必要になる場所
 - 天井
 - 壁面
- 本体
- 煙検知部
- 警報部
- 引きひも（約80cm）（取りはずし可能）
- 警報停止ボタンの代わりに、使用します。

付属品

- 取付用木ネジ（3.5×25mm）……………2本
- 石こうボード用取付プラグ……………2本
- 壁面取付用フック……………1コ
- 専用リチウム電池……………1コ
- 取扱説明書（保証書付き）（本紙）……………1枚

電池について

専用リチウム電池品番：SH384552520

△警告

- 電池の挿入や交換は、乳幼児や子供の手の届かない場所で行う。守らないと、誤飲のおそれがあります。

- 透明フィルムは、専用リチウム電池を保護するものです。
絶対にはがさないでください。
- 電池寿命は約10年を想定していますが、お客様のご使用環境により短くなる場合があります。なお、電池交換後は、定期点検で正常に動作することを確認したうえ、引き続きご使用ください（「10.定期点検のしかた」参照）。

- 電池寿命が近づくと、電池切れ警報でお知らせします（「9.電池切れ警報が鳴ったときは」参照）。

引きひもについて

- 引きひもは、天井などの手が届かない位置に取り付けた場合、警報停止ボタンを押す代わりに使用するものです（取りはずしも可能）。

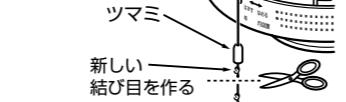
△注意

- 壁掛け取り付けの場合や、石こうボードの天井に取り付ける場合は、引きひもをはずして使用する。

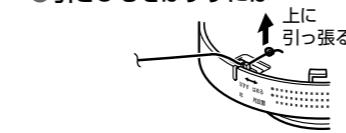
- 本体を取り付けるときは、引きひもがミソに正しく収まっていることを確認してください。取り付け後、引きひもが正常に動作しなかったり、本体を取りはずすことができなくなります。

- 引きひもの取り付けや取りはずしは、本体を取り付ベースから取りはずしてください。以下のように行ってください。

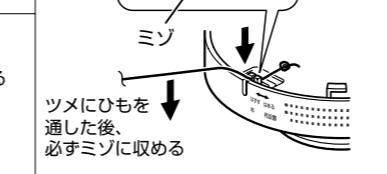
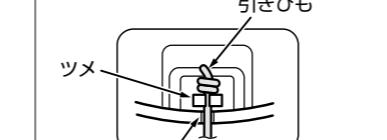
●引きひもを短くするには



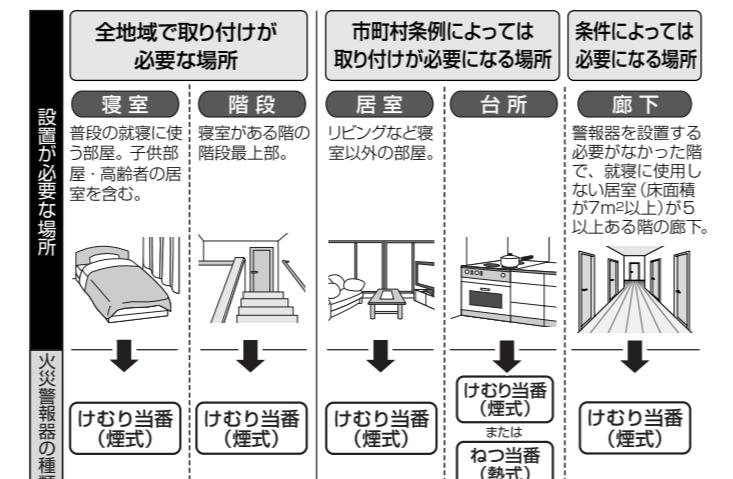
●引きひもをはずすには



- 引きひもを取り付けるには



4 取り付け場所

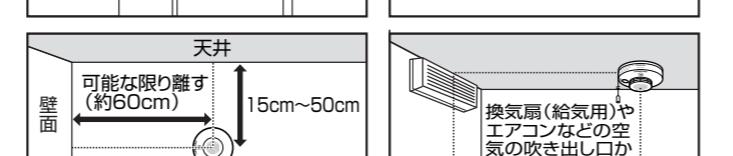
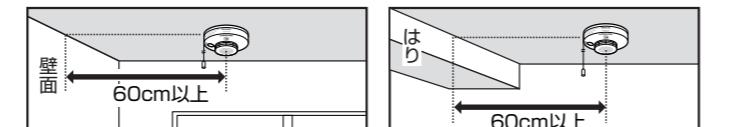


- 設置および維持基準については、政省令で定める基準に従い、市町村条例で定められています。詳しい設置場所は、当社のホームページ上でも確認できます。

サポートページ（本URLは2012年1月現在のものです）
<http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/ha/jukeiki/>

取付位置

- 本体の中心から以下の距離を確保してください。
誤動作や故障、または検知が遅れる原因となります。



- 階段や廊下などで上記の条件に則した設置が困難な場合は、所轄消防署にご相談ください。

取り付けできない位置

- 調理など火災ではない煙、蒸気などのかかる場所

- 取付位置の温度が0°Cを下まわる、あるいは40°Cを超える場所

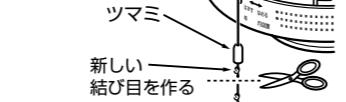
- 電池電圧が低下して電池切れ警報動作をしたり、正常に動作しないおそれがあります。

- 屋外・屋外（軒先など）

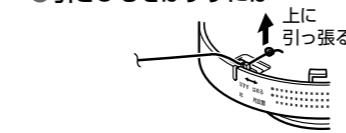
- 浴室内・水がかかる場所・水滴のつく場所

- 引きひもの取り付けや取りはずしは、本体を取り付ベースから取りはずしてください。以下のように行ってください。

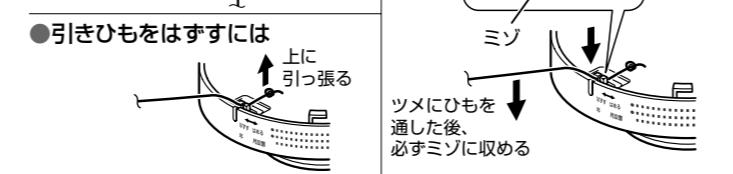
●引きひもを短くするには



●引きひもをはずすには



- 引きひもを取り付けるには



5 取り付け方法

取り付けには、天井面や壁面にネジで固定する方法と、取り付けたネジに本体を引っ掛けする方法があります。

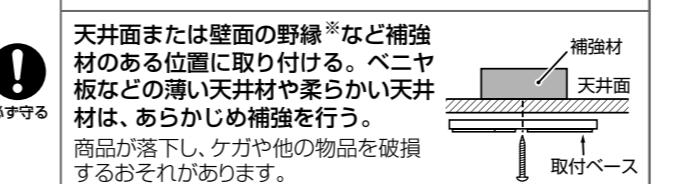
取り付けに関する安全上のご注意

△警告

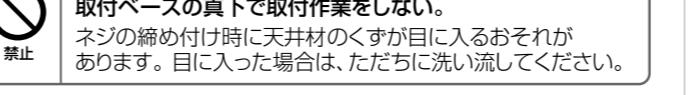
- 取り付け・取りはずし時などは足場を確保し、
安全に作業できるよう注意する。
守らないと、転倒・落としてケガをするおそれがあります。

△注意

- 付属の取付用木ネジを使用して確実に取り付ける。
両面テープなどで取り付けると、商品が落下し、ケガや他の物品を破損するおそれがあります。



- 天井面または壁面の野縫※など補強材のある位置に取り付ける。ベニヤ板などの薄い天井材や柔らかい天井材は、あらかじめ補強を行う。
※野縫: 天井などを張るための下地の骨組みとなる細長い角材



- 本体を取り付ベースにはめる。
●「カチン」と音がする位置まで右に回す。
本体が取付ベースに固定されます。



- 補強材のない石こうボードの天井や壁に取り付ける場合は、「石こうボードに取り付ける場合」を参照してください。
●取付場所がコンクリートの場合は、販売店や専門業者にご依頼ください。

取付手順

1 本体から取付ベースを取りはずす。



2 設置年月を記入し、専用リチウム電池を入れる。

- コネクタの接続には、工具を使用しないでください。
また、リード線の赤（+）と白（-）の向きを間違えないよう注意して、確実に差し込んでください。
正常に動作しなくなるおそれがあります。

- ①設置の年月を正面に油性マジックで記入する。

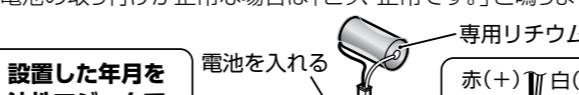
- ②コネクタを差し込んでから、専用リチウム電池（フィルムがついたまま）を入れる。

- ③取付用木ネジ（付属）を3mm～5mm残して取り付ける。

- ④壁面取付用フックを取り付ける。

- ⑤本体を取付用木ネジ（付属）に引っ掛ける。

- ⑥本体が確実に引っ掛かっていることを確認する。



- 本体裏面

- 壁面取付用フック（付属）

- 本体裏面

- 電池コネクタ



- 本体裏面

- 電池を入れる



- 電池コネクタ



- 本体裏面

- 本体裏面